

認定看護管理者教育課程サードレベル（新規申請中）

	教育目的	教育目標
教育目的・教育目標	1 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために看護の理念を掲げ、それを具現化するために必要な組織を構築し、運営していくことのできる能力を高める。	1 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するための方策が立案できる。
	2 看護事業を起業し運営するにあたって必要となる経営管理能力に関する知識・技術・態度を習得する。	2 保健医療福祉の政策や動向を基に、医療・介護現場の現状を分析し、情報を活用して看護の視点から、政策提言ができる。
		3 トップマネジャーとして顧客・受託者の視点から組織としての課題を明らかにし、マネジメントを展開できる。

	科目名	ねらい	時間
科目のねらい	保健医療福祉政策論	1 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理上に与える影響を考え行動できる。	30
		2 看護現場の現状を分析、データ化し、職能団体、行政機関等へ提示できる。	
	保健医療福祉組織論	1 社会が求めるヘルスケアサービスをアセスメントし、目的の達成を目指した看護の組織化を図るための諸理論を理解できる。	30
	経営管理論	1 経営者あるいはその一員として、経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。	60
	看護経営者論	1 トップマネージャーが備えるべき要件について理解し、行動できる。	45
	統合演習	1 教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上をめざす。	21

受講要件	1 日本の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 認定看護管理者セカンドレベル教育課程を修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
小論文試験	テーマは、試験当日に提示します。
受講料	会員 240,000円 非会員 360,000円 （審査料含む・税込み） ※ 日本看護協会会員の方は、会員価格で受講できます。
受験料	会員・非会員 10,000円 （税込み）